

新たな年を、歌劇『フィガロの結婚』序曲で華やかな幕開けを！

フレッシュ名曲コンサート
東京フィルハーモニー交響楽団
メンデルスゾーン
&
ブラームス



三ツ橋敬子

(C)Earl Ross



高木凜々子

(C)Naoya Yamaguchi



(C)上野隆文

2023年1月15日(日) 15:00 開演(14:15 開場)

西東京市保谷こもれびホール メインホール

全席指定 一般 4,000 円 友の会 3,800 円 大学生以下 2,000 円 小・中学生 1,000 円

※全て税込 ※未就学児入場不可 ※ご予約ご購入後の変更キャンセルはお受けできませんのでご了承ください。

【曲目】モーツァルト: 歌劇『フィガロの結婚』序曲 K.492

【出演】三ツ橋敬子 (指揮)

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64

高木凜々子 (ヴァイオリン)

ブラームス: 交響曲 第1番 ハ短調 Op.68

東京フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)

発売日: ●友の会先行 9/19(月) ●一般(インターネット) 9/22(木) ●一般(電話・窓口) 9/23(金)

チケット購入:

電話予約 ☎ 042-421-2323 (9:00 ~ 17:00) ※チケット専用ダイヤル

窓口販売 保谷こもれびホール窓口 (9:00 ~ 20:30)

ホームページ <https://www.komorebi-hall.jp/ticket/net.html> (発売初日9:00 ~ 24時間受付)

チケット委託販売店: ひばりテラス 118(ひばりが丘団地バス停) ☎ 042-452-5758

野崎書林(東久留米駅西口) ☎ 042-479-0201 西村カメラ駅前店(東伏見駅北口) ☎ 042-467-8167

まちテナ西東京(田無駅北口) ☎ 042-452-7305



主催: 西東京市保谷こもれびホール指定管理者/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力: 東京オーケストラ事業協同組合

【お問合せ】西東京市保谷こもれびホール指定管理者 〒202-0013 東京都西東京市中町 1-5-1 ☎042-421-1919

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手洗い、手指の消毒、マスクの正しい着用および出来るだけ会話を控えていただく、などのご協力をお願い申し上げます。また、入場時に検温をさせて頂き37.5度以上の方の入場をご遠慮いただきます。なお状況により変更になる可能性もございますので、最新情報につきましてはホールにお問合わせいただくか、ホームページなどでご確認ください。



三ツ橋 敬子

Keiko Mitsuhashi

(指揮)

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、ジェルメティ、アツツェル、シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。2006年トスカーナ管弦楽団とのツアーを指揮してヨーロッパデビュー。2008年第10回アントニオ・ベドロッティ国際指揮者コンクールにて優勝。併せて聴衆賞、ベドロッティ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。2010年第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。併せて聴衆賞も獲得。これまでに札幌交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団等と共演している。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2016年より神奈川県立音楽堂にて「三ツ橋敬子の夏休みオーケストラ!」を実施し、子供たちに多彩な音楽体験を届ける企画内容が好評を得ている。2021年4月、コロナ禍においてNHK交響楽団デビューを飾り、その堅実な解釈力と手腕に対し各方面より称賛を得た。

(C)Earl Ross



高木 凜々子

Ririko Takagi

(ヴァイオリン)

バルトーク国際コンクール第2位及び特別賞、シュロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位及びE・ナカミチ賞受賞。これまでにソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京・シティフィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、セグド・ハンガリー国立交響楽団、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団、アニメ・ムジケ室内管弦楽団など、国内外のオーケストラと共演。各地でソロリサイタルを開く他YouTubeやテレビなどのメディア活動も積極的に行っている。東京藝術大学卒業、2010年度ヤマハ音楽奨励学生。2018年度2021年度ローム音楽奨励学生。2020年CD「凜々子プリランテ」をリリース。2022年CD「リリコ・カンタービレ」をリリース。

(C)Naoya Yamaguchi

公式ウェブサイト<https://www.ririkotakagi.com/>

東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立。日本で最初に100周年を迎えた、日本で最も古い歴史と伝統を誇るオーケストラ。約160名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者にアンドレア・パッティストーニ、桂冠指揮者に尾高忠明、大野和士、ダン・エッティンガー、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフ、アソシエイト・コンダクターにチョン・ミンを擁する。定期演奏会や「渋谷/平日/休日の午後コンサート」など、クラシック音楽を広く普及させる自主公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてオペラ・バレエ演奏、『NHKニューイヤーパーコンサート』『ブラボー!オーケストラ』『名曲アルバム』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。2020~21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる〜魂のオーケストラ1年半の闘い〜』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。1989年にBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。また、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。昭和62年度芸術祭賞、平成7年度芸術祭大賞、平成16年度芸術祭優秀賞、また「音楽の未来遺産」三善晃管弦楽作品シリーズ3公演のライブCD「三善晃の音楽」(カメラータ・トウキョウ/平成20年10月)が平成20年度芸術祭優秀賞を受賞した。他に、昭和59年度に第8回音楽之友社賞と第8回ゆとりすと賞(味の素社)、平成13年度ミュージック・ペンクラブ賞(クラシック部門/日本人アーティスト)、2021年「OPUS KLASSIK 2021」交響曲部門(20-21世紀)などを受賞している。

フレッツ名曲キャンペーンコンサート

高木凜々子 ヴァイオリン・リサイタル

冬のひと時、ヴァイオリンの美しい音色をお楽しみください。

- 開催日 : 2022年12月18日(日) 開場13:15 開演14:00 メインホール(60分 休憩なし)
- 曲目 : ヴァイオリンソナタ第1番(ヘンデル)/華麗なるポロネーズ第2番(ヴェニヤフスキー) カッチーニのアヴェ・マリア/クリスマスメドレー ほか
- 出演 : 高木凜々子(ヴァイオリン) 愛器:黒澤楽器店より貸与のストラディバリウス「Lord Borwick」/1702年 河地恵理子(ピアノ)
- 料金 : 全席自由 **無料**(要整理券・お一人さま4枚まで)
※3歳以下入場不可※本公演は、4歳からご入場いただけますが、お子さま向けプログラムではありません。
お子さまが落ち着かない場合は、ホワイエなどでお休みください。
- 申込方法: 電話・窓口のみ

※電話でご予約の場合は、1週間以内に窓口にて整理券受取り
整理券配布 9月19日(月)~



(C)Naoya Yamaguchi

